



Junior High School Attached to
**MIYAZAKI
NISHI S.H.S.**

2024年度 学校案内

未知の我を求めて



宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校

6年間の教育課程を活かした特色ある教育活動

附属中学校			高等学校		
1学年	2学年	3学年	1学年	2学年	3学年

基礎期

立て

基礎的・基本的な
知識等の確実な習得

充実期

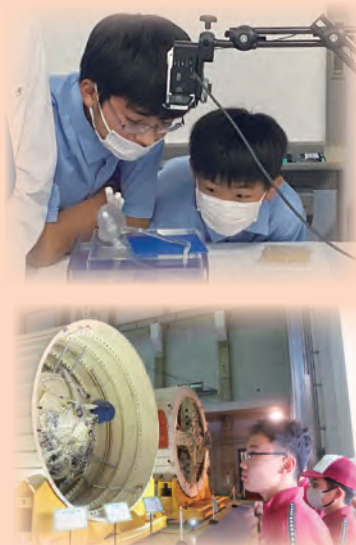
飛べ

科学的・論理的な
思考力の育成

発展期

行け

科学的・論理的な思考力に
基づく創造性の獲得



西附ならではの教育

1. 理数科への進学をふまえた学習

高校の授業内容の一部を授業に取り入れ、発展的な学習を行っています。

2. 中高一貫校のよさを生かした教育課程

教科または学年など、内容や適性に応じ、高校の教員と中学の教員が連携して授業を行います。

3. きめ細やかな学習指導

数学・英語は少人数指導を行い、生徒一人一人の能力を伸ばします。
英語では本校専属のALTによる授業も取り入れています。

4. 一流の「人」や「もの」にふれる場

大学の最先端の研究者や研究機関・各地域・各分野の専門家を講師に招き、より専門的な学習を行います。

5. ジュニアオリンピックや各種コンテスト・コンクールへの挑戦

数学・理科のジュニアオリンピック、弁論、ディベート、実用英語技能検定など、様々な分野に挑戦できる環境が整っています。





西附で日本や世界にはばたく青春のスタートを

宮崎西高等学校附属中学校校長 谷口 彰規

昨年、西附中3年生と面談して将来の道を聞きました。入学して3年、最も多いのが医学関係で、宇宙関係、法律関係、国際関係、研究者と、夢は広がっています。皆さんには、西附から宮崎西高校理数科に直結する6年間の中高一貫教育を通して、理性と感性を磨き、自分の能力を存分に活かすことが出来る大学や将来の職業につなげ、社会をリードする「しん」のエリートをめざして欲しいと思います。「しん」という言葉には3つの思いを込めています。

「真」のエリート…社会に必要とされる真の資質や能力を身に付ける

「新」のエリート…新しい知恵やアイデアを生み出す創意工夫に挑む

「心」のエリート…常に前向きな心と、他への思いやりの心を忘れない

昨年度、高校の創立50周年で講演していただいたノーベル賞受賞者の山中伸弥先生は、異分野の人とふれあうことの大切さを述べられました。まさに本校は、共に励まし切磋琢磨し合う様々な個性が県内各地から集結し、6年後には精鋭が集う日本各地の大学に進学していきます。西附では、他の中学校にはない授業や探究活動、学校行事、部活動、県内外の大会から世界的な大会まで、皆さんの活躍の場を数多く準備しています。宮崎西高校附属中学校で青春をスタートさせた皆さんが、創設のことは「未知の我を求めて」、日本や世界を舞台に活躍することを楽しみにしています。

特色のある 授業

西附の特色ある授業はSTEAM ジュニアとしてさらにパワーアップ！



探究

様々な実験や実習、野外での体験学習を通して実際の自然や最先端の技術や研究にふれることにより、自ら探究する力を育みます。



外 園 洸士郎

(宮崎市立小松台小学校出身)

探究では、通常の理科の授業で学んだ知識を活かし、自己の探究心を磨き、理科的スキルを高めます。例えば、綾照葉樹林植生調査では、専門家の方とともに特殊な道具を用いて、綾の照葉樹林でしか確認できない、珍しい植物の生息ポイントの環境に応じた分布状況を観察し、チームの仲間と協力して調査結果を分布図やスケッチにまとめます。このように探究では、自然に直接触れ、研究することなどにより、五感を研ぎ澄ます、とても豊かな経験をすることができます！



サイエンス

与えられたテーマでの演習を経て、日常の中からテーマを自分で決めて研究することで、数学的な思考力を段階的に高めていきます。



田中 千智

(宮崎市立宮崎西小学校出身)

サイエンスと聞くと理科を思い浮かべることがほとんどだと思います。しかし、西附の「サイエンス」というのは、数学の内容を深める授業です。発展的な問題や、友達と作りあった問題、頭を柔らかくして考えないと解けない問題など様々な問題があります。また、校舎の高さをはかったり、数学の自由研究などをしたりします。様々な問題が皆さんを待っていますよ。



プレゼンテーション

自分のことや身のまわりのことについて、ALTの先生と一緒に英語で表現するための力をつけていきます。



長友 千惺

(宮崎市立生目小学校出身)

プレゼンテーションではこれまでに授業で習った英語表現を使って詩を作ったり、英語で書かれた記事を解説してそれに合う題名を考えたりするなどの活動をしています。詩を作る活動では4人の班で一つの詩を作りクラスの前で身振り手振りをつけながら発表します。このことで沢山の人の前でもしっかり発表する力や協力して一つの詩を作り上げるという力が身につく、また英語を身近に感じ、楽しんで活動することができます。



感性

古典や詩歌の世界、地域・郷土・社会について学び、豊かな人間性、社会に貢献しようとする態度を育む時間です。



河野 加歩

(宮崎市立加納小学校出身)

感性の授業では百人一首の練習やパブリック・ディベートを行います。百人一首の練習では、大会に向けて一人ひとりが一生懸命練習します。1勝でもすることができるようになったときには大きな達成感を感じることができます。また、ディベートでは、実際にある動物園の「生きた課題」をテーマにしたり、「いじめを無くすために」をテーマにしたりしてチームで協力して課題解決を行いました。

未来イノベーションを牽引する人材を育成する中高一貫した

宮西型「STEAMプログラム」

宮崎西高校は、令和2年度、文部科学省よりSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受けました。今後はSSHの研究テーマである「STEAMプログラム」を学校経営の中心に据え、感性（Art）と理性（STEM）が融合した教育を推進していきます。この高校のプログラムにつながる中学での取組が、「探究」「サイエンス」「プレゼンテーション」「感性」という本校の特色ある4つの授業になります。これらを有機的に結び付け、中学でのまとめとしてSTEAMジュニア論文発表会を行うことで、高校での活動のリーダーとなる人材育成を図っていきます。



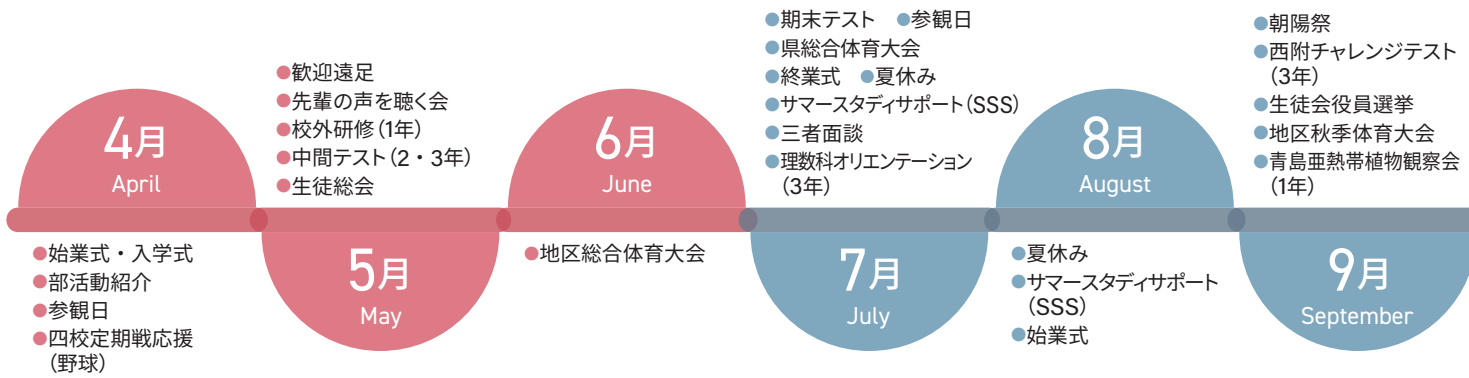
田原 滉大

(宮崎大学教育学部附属小学校出身)

僕は探究の授業で行ったフィールドワークからダンゴムシについて興味を持ち、飼育環境の湿度の高低と摂食量の増減の関係を調べるため、「ダンゴムシの摂食量と湿度の関係」という生物分野での研究を行いました。ダンゴムシは体が小さく計測が難しい上に、生物研究は正確なデータが出ないため苦労しましたが、担当の先生からのアドバイスを基に研究方法を工夫した事で、湿度と摂食量の明確な関係を導き出すことが出来ました。

西附の1年

宮崎西高校附属中学校の1年間は、さまざまな行事に彩られています。青島・綾・種子島・屋久島の体験学習や、中高ともに取り組む「朝陽祭」など、中高一貫だからこそ経験できる行事がたくさんあります。



種子島・屋久島体験学習

富田 夏奈

(宮崎市立加納小学校出身)



3年生での種子島・屋久島体験学習は、種子島宇宙センターや屋久島、重富海岸などへ行く2泊3日の研修です。本物のロケットの部品を見たり、干潟で生物採集をしたりと西附独自の探究学習をすることができます。私の一番の思い出は屋久島での西附史上初となる10時間トレッキングです。大自然の中、早朝から夕方まで班の仲間と長い道のりを歩き終えたときは、さらに絆が深まり、今まで感じたことのない大きな達成感を味わえました。



修学旅行

藤本 寛人

(宮崎市立加納小学校出身)



学校生活の一大イベント、2年生で行われる修学旅行では京都、奈良、大阪へと行きました。西附で行われる修学旅行は少し長く、3泊4日。歴史の授業で習った建物を実際に見学に行き、本物を体感したり、自分たちで予定を立てて自由に京都の街を歩く自主研修をしたりと、濃密な4日間を過ごせます。最後にはUSJに行き、一生の思い出になる旅を締めくくりました。自分たちの大きな成長を感じる大切な旅行になりました。



朝陽祭 合唱の部

落合 洸太

(宮崎市立江南小学校出身)



西附の合唱コンクールでは約2ヶ月前から準備を行います。指揮者、伴奏者、曲はすべて生徒で決め、生徒主体で練習を行います。音楽の時間や放課後等を使い、レベルの高い合唱を作り上げます。市民文化ホールで歌い上げたときの感動は忘れられません。西附では先輩や高校生の合唱も聞くことができます。一緒に合唱の素晴らしさ、感動を味わいましょう！



朝陽祭 体育の部

宮川 桃花

(宮崎市立生目小学校出身)



中学全体ではソーラン節と、今年度初となる「アジャタ」という玉入れを行いました。高校生が応援席と一緒に踊ったり、応援したりする姿が見られ、中高一貫校の特色ある一体感を味わうことができました。また、3年生では集団行動を行います。成功を目指して意見を出し合い、何度も何度も行った練習を経て、息の合ったパフォーマンスが成功した瞬間は、その日一番の盛り上がりで達成感、感動を味わうことができます。



西附の1日

宮崎西高附属中学校は毎日、高校生とともに充実した学校生活を送っています。「黙想」「朝の会・帰りの会」「授業」「耕心(清掃)」。あたりまえの日々の取組を何より大切にしています。



10月
October

- イングリッシュ・デイ(3年)
- 農家民泊(1年)
- 修学旅行(2年)
- 県秋季体育大会

12月
December

- 冬休み
- 西附チャレンジテスト(3年)
- 高3大学入試共通テスト見送り

2月
February

- STEAMジュニア発表会
- 卒業式
- 修了式
- 春休み

11月
November

- 中間テスト
- 種子島・屋久島体験学習(3年)

- 期末テスト
- 校内持久走大会
- 終業式
- 冬休み
- 三者面談

1月
January

- 学年末テスト
- クラスマッチ
- 全校百人一首大会
- 綾照葉樹林植生調査(2年)

3月
March

青島亜熱帯植物観察会

松原 敬
(宮崎市立江南小学校出身)

青島亜熱帯植物観察会では、青島の植生と地質について学びます。「青島には何度も行ったことあるのに、またー!？」という人もいるかもしれませんが、青島は想像以上にすごいところです。まずは地質。鬼の洗濯岩はもちろんですが、その他地質も考えると謎の多い、興味深いものでいっぱいでした。そして植生。僕は「沖縄の植物たちだ〜」としか思っていませんでしたが、青島の植物たちの共生、その生態系の凄さを知り、とても面白かったです。



農家民泊

横山 虹呼
(宮崎市立西池小学校出身)

一年生の一大イベントである農家民泊、研修後は農家さん推しになること間違いなしです。まず、農業体験です。いも掘りやレタス苗植えなどリアルな体験が魅力です。次に、料理体験です。チキン南蛮など地元の料理を班のみんなで一緒に作ります。そして、現地体験です。近くの神社などパワースポットに連れて行ってもらえます。友達との仲を深めつつ、農家さんの優しさに感動する2日間です。Enjoy your stay!



朝陽祭 中学劇

小原 侑馬
(宮崎市立江南小学校出身)

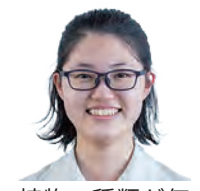
中学劇は、朝陽祭約1ヶ月前から役者、実行委員、その他の様々な係と協力し作り上げていきます。関係者一同、互いに何度も議論を重ねながら練習に取り組み、観客の心を動かせるような劇を目指していきます。昨年度は、台本以上のクオリティを求め、アドリブの台詞や振付なども練習に追加し、何度も試行錯誤しました。ハプニングが起こることもあります。朝陽祭本番での観客からの盛大な拍手や声援は、劇関係者にとって一生の思い出となるでしょう。



綾照葉樹林植生調査

齊藤 陽
(宮崎市立江南小学校出身)

綾照葉樹林植生調査では、講師の方々と植生調査や、フィールドワークなどを行います。植物の種類が何なのか判別がつかない、道が全く平坦ではない等、事前学習だけでは知り得なかったことが多くあり、実際に体験することの大切さや難しさを身をもって知ることが出来ました。綾から帰る頃には、身の回りの自然を今までとは違った視点で見ることが出来るようになります。昼食時間に友達と川で水切りをしたのは、まさに青春の思い出です。



登校	1~4校時	昼食・休憩	耕心	5~6校時	SS (スタディサポート)	放課後
8:20着席	8:45	12:35	13:22	13:40	15:40~16:05	16:25

部活動および チャレンジ活動

運動部・文化部ともに放課後や休日の練習で自分を鍛えています。同じ部活動の西高生の姿を見ることができると西附だからこそ。中学・高校の顧問と外部指導者が連携し、6年間を視野に入れて皆さんをサポートします。



科学の甲子園ジュニア

江上 結菜
(宮崎市立東大宮小学校出身)
豊嶋 悠暉
(宮崎市立清武小学校出身)
濱田 岳彌
(宮崎市立穂小学校出身)

全国の中学生が科学力を競う「科学の甲子園ジュニア全国大会」。そこで、我々宮崎県代表チームは、実技競技2位、総合2位という成績を収めました。はじめはみんなの個性がぶつかりあい、なかなか歯車がかみ合いませんでした。しかし、チームワークがはまった瞬間は爽快で、かけがえない一生の思い出になりました。人と人とのつながりの尊さを実感し、支えてくださった先生方や友人たちには感謝の気持ちでいっぱいです。西附には様々なことに挑戦し、成長できる環境がそろっています。次はあなたの番です。



パブリック・ディベート

外山 奏音
(宮崎大学教育学部附属小学校出身)
「全国いじめ問題子供サミット」では、「いじめ未然防止」をテーマに、全国の中

学生が一同に会し、パブリック・ディベートやポスターセッションを行いました。無くすことが難しい「いじめ」という問題を少しでも解決するのにどのような方法が良いかと考えるのがとても難しく、頭を悩ませていました。しかし、放課後に仲間と意見を交わしたり、先生方にアドバイスをいただいたりしたことで、「いじめ」を未然防止する良い案ができたと考えています。自分一人ではできないことや難しいことだったとしても、仲間と協力することで、なんでもできると感じました。政策提案型パブリック・ディベート全国大会では、練習の成果もあり、緊張することなく発表でき、他校の案も聞いて学ぶことでとてもいい経験になりました。

令和5年度の英検取得状況

準1級合格 **4名**

2級合格 **30名**

準2級合格 **59名**

様々なチャレンジ活動

- 科学の甲子園ジュニア
- 中学生キャリアフォーラム & NIE
- 宮崎市英語暗唱弁論大会
- 宮日英語暗唱コンクール
- 英語検定試験
- 日本ジュニア数学オリンピック
- 日本地学オリンピック
- 科学グランプリ
- 日本生物学オリンピック
- 全国物理コンテスト「物理チャレンジ」
- 科学地理オリンピック日本選手権大会
- 日本情報オリンピック
- 政策提案型パブリック・ディベート全国大会

昨年度の実績(一部)

- 第11回科学の甲子園ジュニア全国大会
.....実験競技第2位・総合成績第2位
- 令和5年度青少年の主張宮崎県大会.....最優秀賞(全国審査)
- 第45回全日本中学生水の作文コンクール
.....宮崎県最優秀賞 全国入選
- 第7回PDA中学生即興型英語ディベート.....全国大会出場
- 第50回全日本中学校陸上競技選手権大会(陸上部)
.....共通男子110mハードル1位
- 第76回宮崎県中学校総合体育大会(硬式テニス部)
.....団体準優勝・九州大会2位・全国大会出場
- 第30回宮崎県ヴォーカルアンサンブルフェスティバル(合唱部).....金賞

部活動

運動系

- 水泳部男女
- ソフトテニス部男子
- 硬式テニス部男女
- 剣道部
- バスケットボール部男女
- サッカー部男子
- 陸上競技部男女

文化系

- 理科部
- 吹奏楽部
- 合唱部
- 書道部
- 美術部
- 数学プログラミング部

Q&A

Q 県内どこからでも受検できるのですか？

県内に居住していれば受検できます。現在県外に居住していて、入学までに県内に転居予定の場合については、県教育委員会義務教育課(TEL.0985-26-7239)にお問い合わせください。

Q 入学時や入学後に必要となる経費はどのくらいですか？

制服、体育服、バッグで9万円程度、副教材費で5万円程度必要となります。入学後は、生徒会費、PTA会費、教育後援会費、修学旅行費等が必要です。附属中学校は公立なので、入学金や授業料は必要ありません。ただし、高校入学時から入学金、授業料が必要となります。

Q 中学卒業後はそのまま宮崎西高校に進めるのですか？

附属中学校を卒業後は、原則宮崎西高校理数科への進学となります。高校入試はありません。

Q 給食はありますか？

基本的に家庭から弁当を持ってきますが、学校で弁当を注文することもできます。

Q 生徒たちはどのように通学していますか？

自転車で通学する生徒が多いですが、バスや電車を乗り継いで通ってくる生徒もいます。

Q 夏休みに課外授業が行われるのですか？

夏休みにはサマースタディサポート(SSS)と呼ばれる補充授業が行われます。また、YUME講座ジュニアやSTEAMジュニア中間発表会もあわせて行われます。



令和6年度大学入試 西附生の主な実績 (過年度含)

国公立大学

■ 東京大学	6名
■ 東京工業大学	1名
■ 大阪大学	1名
■ 神戸大学	1名
■ 九州大学	9名
■ 北海道大学	1名
■ 筑波大学	2名
■ お茶の水女子大学	2名

国公立大学医学部医学科

■ 千葉大学	1名
■ 九州大学	1名
■ 熊本大学	2名
■ 宮崎大学	8名
■ 琉球大学	1名
■ 奈良県立医科大学	1名

私立大学

■ 早稲田大学	5名
■ 慶応義塾大学	3名
(医学部医学科)	1名
■ 自治医科大学	2名
■ 東京慈恵会医科大学	1名
■ 東京理科大学	3名
■ 中央大学	4名

卒業生からのメッセージ

東京大学文科一類

西高48期生 / 西附12期生
吉玉 凜太郎
(宮崎市立江南小学校出身)



西附は向上心に溢れた友達と一緒に、どこまでも高みを目指せる最高の環境です。テストで点数を取るための勉強に縛られることなく、部活動や課外活動に全力で取り組む経験はきっと一生の財産になると思います。私自身運動部に所属しながら「科学の甲子園ジュニア」全国大会に出場し、友達と議論や試行錯誤を重ねたことで、学びの根源的な楽しさに気づくことができ、これが今でも私の原動力となっています。地に足をつけて日頃の学習に取り組むつつ、知的好奇心という翼を大きく育て、今後の飛躍に繋がる3年間を是非西附で過ごしてください！

九州大学医学部医学科

西高48期生 / 西附12期生
副島 あかり
(宮崎大学教育学部附属小学校出身)



西附には様々な分野で活躍する仲間がいます。彼らは中学3年間だけでなく高校生活を含めた6年間、常に良い刺激を与えてくれます。ライバルとして競い合い、互いを理解し助け合う友達ができることで、自分の価値観を成長させられることが魅力です。私は西附で出会った仲間のおかげで、6年間勉強面や精神面で成長することができました。また、特色のあるカリキュラムが多いことも魅力の1つです。綾町でのフィールドワークや種子島・屋久島研修を始めとする校外学習、感性や探究といったこれからの役立つ授業を自分の糧にしてみてください。あなたも是非西附に入学して、素晴らしい仲間・環境とともに未知の我を求めてみませんか。

自転車

- 生目台中付近より……………約5分
- 大塚中付近より……………約10分
- 生目南中・大淀中付近より……………約20分
- 生目中・宮崎西中・宮大附属中・加納中付近より……………約30分
- 宮崎中・赤江中付近より……………約40分

バス

- JR宮崎駅より
宮崎交通バス「生目台東5丁目行き」
(橘通、高松橋経由)
「西高前」下車……………所要時間30分
- JR南宮崎駅より
宮交シティへ移動
宮崎交通バス「生目台西3丁目行き」
(橘通、県病院、宮崎大橋経由)
「西高前」下車……………所要時間30分



宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校

〒880-0951 宮崎県宮崎市大塚町柳ヶ迫3975 番地2 TEL 0985-48-1021 FAX 0985-48-0783
URL <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/6037/htdocs/>

西高附属中

検索

